

令和5年度 みなかみ町立月夜野北小学校 学校経営グランドデザイン

法令・国・県・町の方針

- 新学習指導要領
- 第3期群馬県教育振興基本計画 (2019年度～2023年度)
- 群馬県教育委員会学校教育の指針
- 利根教育事務所要覧
- みなかみ町教育行政方針
- ☆みなかみユネスコエコパーク
- ☆ユネスコスクール
- ☆SDGs実践校

学校の実態・児童の特性

- きめ細かな指導、個に応じた指導の質を一層高めて、深い学びとし、「生きる力」の基礎を育む必要がある。
- 指示されたことを真面目に遂行する力から、自ら考え実行する力へと高める必要がある。
- 公の場や大勢の前でも、自分の考えを表現してコミュニケーションを図る力を付ける必要がある。
- 学んだ力を実生活に生かして確実にする必要がある。

家庭・地域社会の願い

- ★自分から進んで学び、自分のことは自分でできる人になってほしい。
- ★善悪の判断ができ、裏表のない人になってほしい。
- ★体験や苦労から学び、自然と共存する地域の担い手となってほしい。
- ★働かなくては生きていけないことを学んでほしい。

学校教育目標 ◎ふるさとを愛し、豊かな心と確かな学力を身に付けた、心身共に健康でたくましい児童の育成

【具体目標(めざす児童像)】

(知) よく考える子 (徳) 仲良く助け合う子 (体) 明るく強い子

【実践目標(めざす3つ)】

「進んであいさつ 元気な返事 正しい姿勢」

【学校像(学校経営3つの柱)】

「一人一人のよさが輝き、笑顔あふれる学校」～全児童33名を全職員15名で見守る～

【教師像】

- (1) 誰もが居場所があり、安心・安全な学校 (心づくり)
- (2) 確かな学力と共生の学びを確かめる学校 (授業づくり)
- (3) 地域とともに歩み、信頼される学校 (体制づくり)

- ・笑顔で子どもと接することのできる教師 (和顔愛語)
- ・子どもの成長に喜びを見いだせる教師 (一歩前進)
- ・職員が協力し合い、保護者や地域から信頼される教師 (一致団結)

学 校

◎ 生きる力の育成のために

- 学校・学級だより、各種たより、webページでの情報発信
- 家庭訪問、教育相談、連絡ノート等での情報収集
- 授業参観・学級懇談会、学校公開、学校行事参加依頼
- 学校評価(アンケート・学校関係者評価)
- PTA活動 ○学校運営協議会 ○学校保健委員会活動
- 学校支援センター機能の充実

家庭・地域社会

◎ 地域を担う子どもたちを育てるために

- 家庭での生活習慣・学習習慣づくり
- 放課後子ども教室「北っ子」 ○やまぶきの苑
- 読み聞かせグループ「月夜野おはなしの会」
- 各区長 ○民生児童委員 ○青少年健全育成推進員
- 子ども110番の家 ○警察 ○消防 ○町各担当課
- 学校支援ボランティア ○関係こども園・小中学校

連携・協働

教育課程の編成・実施・評価・改善

◎社会に開かれた教育課程の実現 (学校教育を通して、よりよい社会を創る)

◎学びの連続性を意識した教育課程の編成・実施

〈カリキュラムマネジメントの3視点〉

- ①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てる
- ②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていく
- ③教育課程の実施に必要な人的・物的な体制の確保・改善

項目	重点目標
1 業務改善・組織運営	◎ <u>効果的・効率的な学校運営と教職員の資質向上</u> ・業務改善を進め、やりがいのある温かい職場をつくり、メンター研修・OJTで力を付け、教育の質の向上を図る。
2 確かな学力 〈教科経営・学習指導〉	◎ <u>学びを深める授業づくり</u> ～ <u>全ての児童の可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの充実</u> ～ ・ICTを積極的に活用するとともに、問題解決的な学習過程を工夫し、指導と評価の一体化を図る中で、求められる資質・能力を確実に高める。
3 豊かな人間性 〈学級経営・生徒指導〉	◎ <u>思いやり(人権感覚・想像力)・自己肯定感・コミュニケーション能力の育成</u> ・考え議論する道徳の授業、生徒指導の3つの機能を生かした指導・支援、社会性を育成する機会の充実を図る。
4 健やかな体	◎ <u>健康づくり・体力づくりの推進</u> ～ <u>正しい姿勢・脱ゲーム依存・握力と投力の向上</u> ～ ・家庭 地域 専門家等と連携して、基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、運動の楽しさを実感させながら体力向上を図る。
5 学校安全・危機管理	◎ <u>子どもの命と安全を守る教育活動の充実</u> ～ <u>新しい生活様式を踏まえた教育活動の実践</u> ～ ・家庭・地域・専門家等と連携して、学校生活や登下校の安全を確保するとともに、児童と職員の危機管理能力の向上を図る。
6 進路・生き方	◎ <u>キャリア教育の推進</u> ～ <u>キャリア・パスポート、キャリア講話、キャリア教育全体計画の活用</u> ～ ・特別活動を中心に、自分らしく役割を果たすことの大切さや、自己肯定感、将来の夢を育み、学習意欲を高める。
7 家庭や地域社会	◎ <u>家庭や地域社会との連携・協働</u> ・情報発信を積極的に行い、家庭・地域の願いに耳を傾け、地域を生かした教育活動を工夫する。
8 特別支援教育	◎ <u>一人一人の教育的ニーズに応じた教育的支援の実現</u> ・家庭・専門家等と連携し、一人一人の教育的ニーズを把握し、全職員で共通理解して教育的支援に当たる。
9 郷土を愛する教育	◎ <u>ユネスコスクール活動の充実</u> ～ <u>総合的な学習の時間・ユネスコスクール全体計画の活用</u> ～ ・総合的な学習の時間を核としてユネスコスクール活動を充実させ、郷土みなかみを知り、愛する児童を育成する。 ☆SDGs(持続可能な開発目標)から、「自然環境保全」「平和・人権教育」に視点を当てた活動を行う。